

平成16年 2月期 個別財務諸表の概要

平成16年 4月22日

上場会社名 株式会社 三 越

上場取引所 東 大 名 福 札

コード番号 2779

本社所在都道府県

(URL <http://www.mitsukoshi.co.jp>)

東京都

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 中村 胤夫

問合せ先責任者 役職名 取締役上席執行役員 経理部長

氏名 阿部 健一

T E L (03) 3241 - 3311

決算取締役会開催日 平成16年 4月22日

中間配当制度の有無 有

定時株主総会開催日 平成16年 5月27日

単元株制度採用の有無 有 (1 単元 1,000株)

当社は、平成15年 9月 1日付で、新設合併により設立された会社のため、平成15年 9月 1日～平成16年 2月29日の6ヶ月が第1期となります。なお、新設会社のため、前期の数値はありません。

1. 16年 2月期の業績 (平成15年 9月 1日～平成16年 2月29日)

(1) 経営成績

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年 2月期	442,224		12,498		9,271	

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
16年 2月期	4,448		9 01		3.8	1.7	2.1

(注) 期中平均株式数 16年 2月期 493,430,961 株
会計処理の方法の変更 無

(2) 配当状況

	1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本 配当率
	円 銭	中 間 円 銭	期 末 円 銭			
16年 2月期	4 00	0 00	4 00	1,973	44.4	1.7

(注) 16年 2月期期末配当金の内訳 普通配当 3円 100周年記念配当 1円

(3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年 2月期	536,032	117,389	21.9	237 95

(注) 期末発行済株式数 16年 2月期 493,342,563 株
期末自己株式数 16年 2月期 21,679,793 株

2. 17年 2月期の業績予想 (平成16年 3月 1日～平成17年 2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり配当金		
				中 間 円 銭	期 末 円 銭	円 銭
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	423,000	6,100	2,500	0 00		
通 期	868,000	12,500	5,000		3 00	3 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 10円13銭

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当事業年度 平成16年2月29日	
		金 額	構成比 %
(資産の部)			
流動資産			
1	現金及び預金	16,477	
2	受取手形	2,381	
3	売掛金	46,298	
4	商品	36,408	
5	貯蔵品	140	
6	前渡金	649	
7	前払費用	1,337	
8	繰延税金資産	3,222	
9	その他	8,044	
10	貸倒引当金	982	
	流動資産合計	113,978	21.3
固定資産			
1	有形固定資産		
(1)	建物設備	241,320	
	減価償却累計額	148,329	92,990
(2)	構築物	2,151	
	減価償却累計額	1,728	423
(3)	機械装置	5,217	
	減価償却累計額	3,702	1,514
(4)	車両運搬具	93	
	減価償却累計額	82	10
(5)	器具備品	18,485	
	減価償却累計額	13,464	5,020
(6)	土地		195,916
(7)	建設仮勘定		7,555
	有形固定資産合計		303,431
2	無形固定資産		
(1)	借地権		24,562
(2)	ソフトウェア		1,498
(3)	その他		445
	無形固定資産合計		26,506
3	投資その他の資産		
(1)	投資有価証券		10,447
(2)	関係会社株式		16,835
(3)	出資金		6
(4)	関係会社出資金		774
(5)	長期貸付金		10,771
(6)	関係会社長期貸付金		7
(7)	破産・更生債権等		16,418
(8)	長期前払費用		4,643
(9)	差入保証金		45,026
(10)	その他		2,095
(11)	貸倒引当金		14,911
	投資その他の資産合計		92,115
	固定資産合計	422,054	78.7
	資産合計	536,032	100.0

(単位：百万円)

科 目	期 別	当事業年度 平成16年2月29日	
		金 額	構成比 %
(負債の部)			
流動負債			
1	買掛金	45,702	
2	短期借入金	46,187	
3	未払金	10,220	
4	未払費用	4,389	
5	未払法人税等	68	
6	未払消費税等	1,281	
7	前受金	2,909	
8	商品券	34,112	
9	預り金	45,819	
10	その他	368	
流動負債合計		191,058	35.6
固定負債			
1	長期借入金	138,463	
2	繰延税金負債	36,215	
3	退職給付引当金	48,759	
4	子会社投資損失引当金	109	
5	その他	4,036	
固定負債合計		227,584	42.5
負債合計		418,642	78.1
(資本の部)			
資本金			
資本剰余金		37,404	7.0
資本準備金			
資本剰余金合計		41,458	7.7
利益剰余金			
1	利益準備金	8,564	
2	任意積立金		
特定資産圧縮積立金		2,945	
3	当期末処分利益	26,686	
利益剰余金合計		38,196	7.1
その他有価証券評価差額金		398	0.1
自己株式		67	0.0
資本合計		117,389	21.9
負債・資本合計		536,032	100.0

損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当事業年度 自平成15年9月1日 至平成16年2月29日	
	金 額	百分比
売上高		%
1 商品売上高	439,429	
2 興行収入	254	
3 手数料収入	559	
4 不動産賃貸料収入	1,981	100.0
売上原価		
1 商品売上原価		
(1) 商品期首棚卸高	35,926	
(2) 当期商品仕入高	326,325	
合 計	362,251	
(3) 商品期末棚卸高	36,408	325,843
2 興行経費		212
売上原価計		326,055
売上総利益		116,169
販売費及び一般管理費		103,670
営業利益		12,498
営業外収益		
1 受取利息	64	
2 受取配当金	83	
3 債務勘定整理益	1,293	
4 その他	635	2,075
営業外費用		
1 支払利息	2,739	
2 商品棚卸不足	328	
3 債務勘定整理益繰戻損	1,193	
4 その他	1,040	5,302
経常利益		9,271
特別利益		
投資有価証券売却益	402	402
特別損失		
1 固定資産除却損	1,619	
2 店舗業態転換損	1,606	
3 退職給付費用	444	
4 関係会社整理損	32	3,703
税引前当期純利益		5,970
法人税、住民税及び事業税	47	
過年度法人税等戻入額	224	
法人税等調整額	1,700	1,522
当期純利益		4,448
合併による未処分利益受入額		22,238
当期末処分利益		26,686

利益処分案

(単位：百万円)

科 目	期 別	当事業年度	
		金 額	
当期未処分利益			26,686
任意積立金取崩額			
特定資産圧縮積立金取崩額		81	81
合 計			26,768
利益処分額			
配 当 金		1,973	1,973
次期繰越利益			24,795

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

(2) デリバティブ

時価法

(3) たな卸資産

商品

売価還元法による原価法(店頭外商品は個別法による原価法)

貯蔵品

先入先出法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

本店、銀座店、札幌店他9店

定率法

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準により償却

ただし、建物(附属設備を除く)については定額法

千葉店、名古屋栄店、名古屋星ヶ丘店、新潟店

定率法

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準により償却

ただし、賃貸ビルの建物設備及び平成10年4月1日以降取得した建物(附属設備を除く)については定額法

福岡店、鹿児島店

定額法

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準により償却

(2) 無形固定資産

定額法

なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準により償却

ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

(3) 長期前払費用

定額法

なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準により償却

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

金銭債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に債権の回収可能性を考慮して引当てている。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を引当てている。過去勤務債務については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(13年)による定額法により按分した額を費用処理している。

数理計算上の差異については、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(13年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌期から費用処理することとしている。

(3) 子会社投資損失引当金

債務超過の解消に長期間を要すると判断される子会社の損失に備えるため、当該子会社の資産内容等を勘案し、当社が負担することとなる損失見込額のうち、当該子会社に対し引当てている貸倒引当金を超える金額について引当てている。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

5. ヘッジ会計の方法

- (1) ヘッジ会計の方法 為替予約取引について振当処理の要件を満たしている場合は振当処理を、金利スワップ取引について特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用している。
- (2) ヘッジ手段とヘッジ対象
- | | |
|-------|-----------------------------|
| ヘッジ手段 | 為替予約取引、金利スワップ取引 |
| ヘッジ対象 | 外貨建営業債権債務及び外貨建予定取引、借入金の支払金利 |
- (3) ヘッジ方針 当社のデリバティブ取引管理規定に基づき、為替変動リスク及び金利変動リスクを回避することを目的としてヘッジ取引を利用している。
- (4) ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジ手段とヘッジ対象の資産・負債等に関する重要な条件が同一であるため、有効性の判定は省略している。

6. その他財務諸表作成のための重要な事項

- 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜方式によっている。

注 記 事 項

(貸借対照表関係)

1. 担保に供している資産

建物	4,648 百万円
土地	73,000 百万円
合計	77,648 百万円

上記物件は、短期借入金1,526百万円及び長期借入金920百万円の担保に供している。

2. 偶発債務

保証債務	4,394 百万円
保証予約	37,012 百万円
合計	41,406 百万円

3. 金融機関より有価証券40百万円を借入れ、供託している。

4. 配当制限

商法施行規則第124条第3号に規定する純資産額	398 百万円
-------------------------	---------

5. 期末日満期手形の会計処理

期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理している。

なお、当期末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が、期末残高に含まれている。

受取手形	426 百万円
------	---------

(損益計算書関係)

1. 固定資産除却損の内訳は次のとおりである。

建物設備	1,351 百万円
器具備品	206 百万円
その他	61 百万円

2. 店舗業態転換損は、「中期5ヵ年計画」に基づき業態転換を決定した店舗に係る固定資産除却損等の損失であり、内訳は次のとおりである。

固定資産除却損	1,208 百万円
撤去工事費用	398 百万円

3. 特別損失に計上した退職給付費用は、退職一時金制度の一部を確定拠出年金制度に移行したことに伴い発生した終了損失である。

4. 関係会社整理損は、子会社である株式会社三越トラベルセンターを清算したことに伴う整理損である。

(有価証券関係)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはない。

(リース取引関係)

1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引借手側

リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

	器具備品 当事業年度
取得価額相当額	3,450 百万円
減価償却累計額相当額	1,808 百万円
期末残高相当額	1,641 百万円

未経過リース料期末残高相当額

	当事業年度
1 年 内	591 百万円
1 年 超	1,050 百万円
合 計	1,641 百万円

(注) 取得価額相当額及び未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定している。

支払リース料及び減価償却費相当額

	当事業年度
支払リース料	350 百万円
減価償却費相当額	350 百万円

減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

2. オペレーティング・リース取引

(1)借手側

未経過リース料

	当事業年度
1 年 内	2,703 百万円
1 年 超	20,185 百万円
合 計	22,889 百万円

(2)貸手側

未経過リース料

	当事業年度
1 年 内	2,722 百万円
1 年 超	12,913 百万円
合 計	15,635 百万円

(税効果会計関係)

当事業年度 (平成16年2月29日)

1 . 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(繰延税金資産)

貸倒引当金損金算入限度超過額	5,888 百万円
退職給付引当金損金算入限度超過額	19,111 百万円
減価償却費損金算入限度超過額	1,726 百万円
繰越欠損金	2,252 百万円
合併受入資産評価損	26,975 百万円
その他	9,918 百万円
繰延税金資産小計	65,871 百万円
評価性引当額	27,712 百万円
繰延税金資産合計	38,159 百万円

(繰延税金負債)

その他有価証券評価差額金	273 百万円
特定資産圧縮積立金	1,969 百万円
合併受入資産評価益	68,302 百万円
その他	606 百万円
繰延税金負債合計	71,152 百万円
繰延税金負債の純額	32,992 百万円

2 . 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

法定実効税率	42.05 %
(調 整)	
交際費、寄付金等永久に損金に算入されない項目	2.21 %
住民税均等割	1.07 %
過年度法人税等	3.26 %
評価性引当額の減少額	16.11 %
その他	0.46 %
税効果会計適用後の法人税等の負担率	25.50 %

商品部門別売上高

(単位：百万円)

期 別 部門別	当事業年度 (自15年9月 至16年2月)		
	金 額	構成比	前期比
衣 料 品	152,361	34.4 %	%
身 の 回 り 品	53,823	12.2	
雑 貨	71,933	16.3	
家 庭 用 品	28,532	6.4	
食 料 品	114,541	25.9	
サービソその他	21,031	4.8	
合 計	442,224	100.0	

店別売上高

(単位：百万円)

期 別 店 別	当事業年度 (自15年9月 至16年2月)		
	金 額	構成比	前期比
本 店	146,853	33.2 %	%
新 宿 店	15,862	3.6	
銀 座 店	32,656	7.4	
池 袋 店	14,543	3.3	
横 浜 店	12,324	2.8	
千 葉 店	16,354	3.7	
仙 台 店	21,869	4.9	
札 幌 店	25,979	5.9	
名 古 屋 栄 店	43,983	9.9	
名 古 屋 星 ヶ 丘 店	11,392	2.6	
新 潟 店	11,907	2.7	
大 阪 店	13,893	3.1	
倉 敷 店	4,395	1.0	
広 島 店	10,481	2.4	
高 松 店	14,634	3.3	
松 山 店	13,177	3.0	
福 岡 店	25,107	5.7	
鹿 児 島 店	6,806	1.5	
合 計	442,224	100.0	

役員の変動

(1) 新任取締役候補

おのの しの 俊一 (現在 上席執行役員コーポレートコミュニケーション部長)

(2) 新任監査役候補

あべ けん 健一 (現在 取締役上席執行役員経理部長)

たけ ならみ こう じ 司 (現在 取締役上席執行役員九州カンパニー統括)

かわ むら つな や 也 (現在 弁護士)

(3) 退任予定取締役

ひら いで しょう じ 二 (現在 取締役社長付)

ひろ つ くに みつ 光 (現在 取締役上席執行役員商品本部長付)

あべ けん 健一 (現在 取締役上席執行役員経理部長)

ねもと たけ お 夫 (現在 取締役上席執行役員名古屋カンパニー社長)

たけ ならみ こう じ 司 (現在 取締役上席執行役員九州カンパニー統括)

(4) 退任予定監査役

さい とう とおる 徹 (現在 常勤監査役)

にし もと やすし 康 (現在 常勤監査役)